

「ISO14001」
認証取得記念講演会

10月27日、学生会館ホールにて、NHK解説委員の小出五郎氏による「ISO14001」認証取得を記念する講演会が催された。演題は「いま、環境改革へ―社会、経済、科学技術の選択―」で、ゆたかな科学のお伝えする予定である。

◆新任教員プロフィール

◆辻村泰寛 情報工学科助教授 昭和三十七年七月二十七日生まれ。平成三年工科大学大学院工学研究科博士後期課程（電気工学専攻）修了。工学博士。前中

人事異動

(10月1日付)

◆安部 財務部参与・財務部長代行・財務部参与
◆小林勉 教授・学生部

務部長代行・財務部参与
◆小林勉 教授・学生部

長・保健体育センター長
◆加藤実 生涯学習センター参与(留学生別科事務室参与兼務) ↓生涯学習センター主事(留学生別科事務室主事兼務)
【任用】
◆酒井康夫事務職員 財務部長補佐
◆小西法行事務職員 教務部入試室
【任命】
◆学生部長 船橋昭一教授
◆教務部入試室室長 大場廣子教授(工業教育研究所兼任)
◆電気電子工学科主任 石田之則教授(新任)
◆建築学科主任 渡辺勝彦教授(新任)
◆共通系主任 寺尾裕教授(新任)
◆機械工学専攻幹事 柳沢章教授(新任)
◆電気工学専攻幹事 堀田

◆大久保恵図書館事務課長
↓学生部学生課長に異動
◆中島美代子教務課員(電気電子工学科事務) ↓財務部用度・管財課に異動
◆吉川寿子教務課員(機械工学科事務) ↓学生部就職課に異動
◆藤田啓子図書館事務課員 ↓教務部教務課に異動
◆荒井美千代教務課員(情報工学科事務) ↓教務部入試室に異動
◆源田郁絵 ↓教務課員(共通系事務) ↓総務部総務課に異動
◆吉田有美教務課員(建築学科事務) ↓図書館事務課に異動
◆武井孝用度・管財課員 ↓財務部経理課に異動
◆沖田次郎総務部付職員 ↓教務部入試室に異動
◆大塚千郎学生課員 ↓教務部教務課に異動
◆江原慎一総務部付職員 ↓

学生部学生課に異動
◆関谷真一総務部付職員 ↓総務部総務課国際交流係に異動
◆松浦寛企画室職員 ↓総務部総務課国際交流係に異動(企画室兼務)
【退職】
◆渡辺勝彦 建築学科専攻幹事
◆石田之則 電気工学専攻幹事
(7月～9月)
◆正道寺勉助教授(システム工学科) ↓出張先「チェコ」(7/28～8/8)目的「ICPR-16」論文発表並びにMIM2001Workshopに参加
◆呉志良教授(共通系) ↓出張先「中国」(8/2～8/15)目的「対外中国語講師資格取得」
◆石川孝教授(情報工学科) ↓出張先「米国」(8/3～8/10)目的「Robocup2001」ロボカップ国際大会研究室で出場)及びICALT2001「コンピュータの論文講演 スウェーデン王立工科大学での講演と研究打ち合わせ」
◆中里裕一講師(機械工学科) ↓出張先「米国」(7/8～7/13)目的「The Pacific Rim / ASME International Electronic Conference and Exhibition」にて研究発表
◆鈴木敏正教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(7/14～7/26)目的「The Fourth International Conference on Nitride Semiconductors (ICNS-4)」に於ける研究発表及びPower and Energy社訪問
◆飯塚完司教授(電気実験研究センター) ↓出張先「イタリア」(7/18～7/29)目的「第2回量子デバイス及びナノ構造国際スクール」への参加・発表
◆堀口光敏講師(電気電子工学科) ↓出張先「米国」(7/23～7/29)目的「IMCSD国際会議」出席 論文発表及びPRIT工科大学訪問

福島邦彦教授 情報工学科(9月30日付)
【解任】(9月30日付)
◆小倉勝 学生部長補佐
◆石田之則 電気工学専攻幹事
◆渡辺勝彦 建築学科専攻幹事
(7月～9月)
◆正道寺勉助教授(システム工学科) ↓出張先「チェコ」(7/28～8/8)目的「ICPR-16」論文発表並びにMIM2001Workshopに参加
◆呉志良教授(共通系) ↓出張先「中国」(8/2～8/15)目的「対外中国語講師資格取得」
◆石川孝教授(情報工学科) ↓出張先「米国」(8/3～8/10)目的「Robocup2001」ロボカップ国際大会研究室で出場)及びICALT2001「コンピュータの論文講演 スウェーデン王立工科大学での講演と研究打ち合わせ」
◆中里裕一講師(機械工学科) ↓出張先「米国」(7/8～7/13)目的「The Pacific Rim / ASME International Electronic Conference and Exhibition」にて研究発表
◆鈴木敏正教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(7/14～7/26)目的「The Fourth International Conference on Nitride Semiconductors (ICNS-4)」に於ける研究発表及びPower and Energy社訪問
◆飯塚完司教授(電気実験研究センター) ↓出張先「イタリア」(7/18～7/29)目的「第2回量子デバイス及びナノ構造国際スクール」への参加・発表
◆堀口光敏講師(電気電子工学科) ↓出張先「米国」(7/23～7/29)目的「IMCSD国際会議」出席 論文発表及びPRIT工科大学訪問

ADC/FCT2001国際会議にて研究発表
◆梅崎栄作教授(機械工学科) ↓出張先「カナダ」(8/6～8/11)目的「第4回材料の非破壊評価用信号処理に関する国際会議での論文発表」
◆小林哲二教授(情報工学科) ↓出張先「米国」(8/13～8/17)目的「CGIM2001国際会議での論文発表」
◆石崎克也助教授(共通系) ↓出張先「ドイツ」(8/19～8/27)目的「2001年8月20日～8月25日にドイツ連邦共和国、ベルリンにあるベルリン自由大学で開催される第3回国際ISAAC Congress」に出席し研究成果発表(題目: Studies of linear difference equations、線形差分方程式の研究、他及び有理関数の値分布と函数方程式についての研究打ち合わせ)
◆神林靖講師(情報工学科) ↓出張先「米国」(8/19～9/24)目的「博士論文審査」
◆金井壮二教授(共通系) ↓出張先「米国」(8/27～10/15)目的「MRST主催の「積分幾何学」の研究プログラムに参加」10月8日～13日のワークショップに於いて、得られた研究成果について講演を行う。
◆鈴木誠史教授(情報工学科) ↓出張先「イタリア」(9/1～9/9)目的「第17回国際音響学会議(I7ICA)」に参加・論文発表
◆三宅正二郎教授(システム工学科) ↓出張先「オーストラリア」(9/3～9/10)目的「2nd World Tribology Congress」にて研究発表
◆清島達郎教授(共通系) ↓出張先「ロシア」(9/7～9/14)目的「モスクワ大学の共同研究者と共同論文作成」
◆市橋重勝教授(建築学科) ↓出張先「ドイツ」(9/8～9/20)目的「第55回Rilem Annual Week会議出席・論文発表」
◆波多野純教授(建築学科) ↓出張先「ネパール・シムラポール」(9/11～9/18)目的「ノルウェー工科大学ハンス・ビオネス教授が主催する「発展途上国におけるエコロジカルな都市計画」現地実習での講義」
◆伊藤庸一教授(建築学科) ↓出張先「中国」(9/14～9/19)目的「中国・青島建築工程学院での講義と研究打ち合わせ」
◆廣瀬治男教授(電気電子工学科) ↓出張先「ドイツ」(9/23～9/29)目的「ファッハホッホシュレ・ミュンヘンにおける教育研究の実情及び学術交流の可能性の調査」
◆星野坦之教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(9/25～10/7)目的「デジタルプリンティング国際会議での論文発表」
◆鈴木敏正教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(9/30～10/10)目的「20th North American Conlon Molecular Beam Epitaxy (NA-MBE2001)参加及び関連企業訪問」

◆訂正
前号六頁の囲み記事「黄健華先生(華中科技大学) 在学中の指導教授が「古閑伸裕先生」とあるのは、村川正夫教授の誤りですので、訂正致します。

近事片々

私は、昭和五十二年に建築学科を卒業し、はや二十四年の歳月が過ぎようとしています。振り返ると、九州の田舎から、夢と希望を胸に、ちよつぱり不安が頭をかすめながら上京した、十八歳の自分の姿が、思い浮かびます。そもそも私がこの大学を選んだのは、専門の一貫教育であるということと、日本工大の卒業生が、われわれの工業高校の三年時の新任教員だったことがきっかけです。高校受験の際に建築を選んだのも、もつと世間を見たいという心が動機でしたが、さらに広い世界を知りたいと思い、大学進学を決意しました。

下宿での先輩にも恵まれた私は、まず「建築造形美術クラブ」に入りました。そのクラブ活動のかたわら、色々なものにチャレンジしようと思ひ、一杯頑張った、アツと云う間の四年間でした。

そのなかでも最も印象に残っているのは、クラブ活動のまとめ役である文化団体連合会の役員をしながら、当時まだ十分だった大学の諸行事を企画・運営したことでした。われわれの卒業生時は、まだ「卒業アルバム」というものがなく、卒業生全員の合同写真もないありさまでした。

し、マルチメディアによる情報化時代の今日、インターネット、メール、FAX、携帯電話などさまざまなツールによって、相互のコミュニケーションも容易になりました。近い将来、大学という情報媒体を通して、仕事とプライベート

コーディネーターを養成する学校で講師も勤めています。また、インターネット・コンピュータの資格者の会が各県にあり、大分県の会長として運営にあたっており、大分県のサポートする「デザイン協議会」などにも参画して、インテリア・デザインの普及に尽力しています。

英語で「卒業式」は、「コンメンサメント」と言います。文字通り「始まり」という意味で、卒業は新人生の「始まり」だからだそうです。大学とは、学問の場であると同時に、社会人としての新人生の「始まり」を準備する貴重な時間です。

日本工大での学生時代を振り返ると、そのひとコマひとコマが、現在生きる自分の糧となっていることを実感します。日本工大に在籍する学生のみなさんには、この二度とない貴重な時間を、有意義に使われることを望んでやみません。

◆鈴木敏正教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(7/14～7/26)目的「The Fourth International Conference on Nitride Semiconductors (ICNS-4)」に於ける研究発表及びPower and Energy社訪問
◆飯塚完司教授(電気実験研究センター) ↓出張先「イタリア」(7/18～7/29)目的「第2回量子デバイス及びナノ構造国際スクール」への参加・発表
◆堀口光敏講師(電気電子工学科) ↓出張先「米国」(7/23～7/29)目的「IMCSD国際会議」出席 論文発表及びPRIT工科大学訪問

◆渡部修一助教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(8/5～8/15)目的「第55回Rilem Annual Week会議出席・論文発表」
◆波多野純教授(建築学科) ↓出張先「ネパール・シムラポール」(9/11～9/18)目的「ノルウェー工科大学ハンス・ビオネス教授が主催する「発展途上国におけるエコロジカルな都市計画」現地実習での講義」
◆伊藤庸一教授(建築学科) ↓出張先「中国」(9/14～9/19)目的「中国・青島建築工程学院での講義と研究打ち合わせ」
◆廣瀬治男教授(電気電子工学科) ↓出張先「ドイツ」(9/23～9/29)目的「ファッハホッホシュレ・ミュンヘンにおける教育研究の実情及び学術交流の可能性の調査」
◆星野坦之教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(9/25～10/7)目的「デジタルプリンティング国際会議での論文発表」
◆鈴木敏正教授(システム工学科) ↓出張先「米国」(9/30～10/10)目的「20th North American Conlon Molecular Beam Epitaxy (NA-MBE2001)参加及び関連企業訪問」

◆訂正
前号六頁の囲み記事「黄健華先生(華中科技大学) 在学中の指導教授が「古閑伸裕先生」とあるのは、村川正夫教授の誤りですので、訂正致します。

◆訂正
前号六頁の囲み記事「黄健華先生(華中科技大学) 在学中の指導教授が「古閑伸裕先生」とあるのは、村川正夫教授の誤りですので、訂正致します。

先輩だより



大分県の「デザイン協議会」にも参画

加地 優一
建築学科 8期生
(株)ジェイスベック 代表取締役

そこで、建築学科で有志を募り、実行委員会を結成して、学校の援助も頂いて、手作りの卒業アルバムを作ったわけです。

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、

現在私は、地元の大分で、一級建築士事務所を設立し、商業建築を中心に設計管理業務を行うかたわら、インテリア、